西区自治協議会第2部会 会議概要

(所管分野:保健福祉、文化、教育等)

(所官分野:保健倫仙、人化、教育寺) 「							
平成28年度 第4回会議							
開催日時	平成28年7月7日(木)午後1時30分~午後3時30分						
会場	西区役所 3 階 3 0 3 会議室						
出席者	委員	郷部会長,大谷一男副部会長, 高島委員,村井委員,渡辺美弥子委員,宗村委員, 丹羽委員,城丸委員,鍋谷委員,高木委員,木村委員 【スポット参加】長谷川委員,岩脇委員,下川委員, 坂井委員,三富委員 計16名 [欠席:庄山委員]					
	事務局	西区地域課長,課長補佐 西区健康福祉課長 西区教育支援センター1名,坂井輪図書館1名, 西区健康福祉課1名,西区地域課2名					
	説明課	福祉部福祉総務課 2名					
主な議事	1 平成28年度高齢化をテーマにした講演会チラシについて ○チラシ作成業者によるイメージ案を基に、全体の色合いやレイアウトについて検討を行いました。 ○文字校正など詳細意見については事務局あて集約することとし、これを基に、部会長及び副部会長と、鍋谷委員、宗村委員、城丸委員を編集委員として選出し、校正を進めていくこととしました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。 ・背景色を反転させた白抜き文字は見にくいため、文字情報を少なくし、見やすさに配慮する必要がある。 ・全体的な色遣いを少なくし、統一感を出した方が良い。・会場となる西新潟市民会館の写真をより鮮明に。・参加政令市の紹介では、各区長の名前を上段に表記した方が良い。・手話通訳があることを表面でお知らせする必要がある。 ○また、事務局より、連携事業である西区長らのパネルディスカッションについて、テーマ決定等の報告がありました。 ▷名 称:本州東日本西区長サミット2016 ▷テーマ:区民との協働による支え合いの仕組みについて ▷パ・剥水:各市西区長 及び 地域の支え合いの取組み実践者 (さいたま市、横浜市、名古屋市、浜松市、新潟市)						

2 民生委員・児童委員の推薦制度について

- ○福祉総務課より、パンフレット「民生委員・児童委員について」、 「民生委員推薦会地区推薦準備会設置要綱」等の資料に基づき、民 生委員制度全般をはじめ、各区の委員配置状況、そして推薦制度に ついて説明がありました。
- ○区及び地区ごとに民生委員の配置にバラツキがあり、特に、人口・ 世帯数に比して民生委員が少ない地域では、民生委員の負担感の増 大に繋がり、後任者の確保に難を有している状況など、地域での問 題点について意見交換を行いました。
- ○民生委員のなり手が不足する中で、3年毎の改選時期に地域で必ず 生じる問題であるので、3年後の次期改選に向けて、市が主導的に 取り組み、現状から少しでも改善するよう、市担当課に検討を依頼 しました。

▶委員から出された主な意見等は下記のとおり。

- ・候補者を内申する「民生委員推薦会地区推薦準備会」における自 治会の協力と役割を明確にし、民生委員の配置状況などもデータ に基づいて自治会長に説明して理解を求めるべきである。
- ・民生委員に欠員が生じた際は、候補者(後任者)は誰が探すべきであるのか。
- ⇒原則といったルールはなく、それぞれの地域の実情に合ったやり方でお願いしている。1つの方法として、まずは地区の民生委員協議会で検討いただき、適任者が見当たらない場合には地区の自治会と相談していただく方法も効果的と考えている。
- ・西区は人口・世帯数に比して民生委員が少ない。区の中でも人口 等が増えている地域があるのに民生委員は増えていない。今後は 高齢者の世帯数で考えていく必要もあるのではないか。
- ・民生委員の担当地区が複数の自治会区域に跨っているケースもあり,自治会として連携に難を有する場合がある。民生委員の定数と地区割りの見直しが必要である。
- ・コミュニティ協議会や自治会などと連携しやすいよう,地区推薦 準備会の委員構成についても,現状になじむ形で再検討するべき ではないか。

3 その他

なし

4 次回(平成28年度第5回)の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時:平成28年8月18日(木)午後1時15分~

場 所:西区役所3階303会議室

議 題:H28スポーツ鬼ごっこ体験会企画について ほか